











竜王中学校区

校区内 通し番号	対応状況	年度	学校ごとの 危険箇所N O. 及び学校 名		場所(地名)	道路の 種別	道路名	危険箇所の状況・危険の内容	分類	危険度	要望内容	通過 する 児童 生徒数	合同点検 実施日	学 校			警察(山陽小野田警察署)		道路管理者(国)		道路管理者(県)		道路管理者(市)		その他		
			通学 路の 変更	注意 起・見 守りの 重点化										対策 実施 日	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な 対応策	対策の実 施状況			
1	対策済	H28 以前	1	赤崎小	西の浜第一	市道	小野田須恵線	信号のない横断歩道がある。昨年度、本年度と 続けて自動車と児童との接触事故が発生して いる。	交通	A	信号がつけば一番 良いが、無理ならば 旗の設置などを願 いしたい。	10	● H28	●		●	横断旗を設置。	対応済					ストップマークを設置 した。	対策済			
2	対策済	H28 以前	2	赤崎小	笹尾	その他	自治会管理道路(赤 字)	通学路に指定されているが、線路に遮断機 がなく、設置されていた警報機も作動しな くなっている。	交通	B	JRに警報機を作動 させていただけよう に声を働きかけて欲 しい。	10	● H28 H29	●												JRが音 声警報機 及び遮断 機の設置	
3	対策を検討	H28 以前	1	本山小	本山町	市道	本山線	車道との仕切り線がなく、溝蓋がないところ があり、児童が落ちる危険有り	交通	C	溝蓋をつけてほ しい。	41	● H28	●										路側帯の設置を 検討する。			
4	対策を検討	H28 以前	1	竜王中	須恵西	市道	須賀大須恵線	路側帯が狭く、電柱も立っており、自転車通 学者が車道を通行せざるをえない。	交通	B	自転車通行可の歩 道の 신설	70	● H28	●			歩道整備が必要							部分的な整備を 検討する。			
5	対策済	H28 以前	3	赤崎小	西の浜2区	市道	西の浜松角線	縁石がない場所を児童登下校している。 電柱が出ているため、車も離合がしにくい ようで児童と車とが近くなることが多い。	交通	C		30	● H27 H30	●	●		・標識の角度修正							電柱を道路敷の端 へ移設を行い、側 溝の整備を実施中 です。			
6	一部対策済 対策を検討	H29	4	赤崎小	赤崎神社前	市道	松原焼野線	歩道が狭い。自転車が来た場合、すれ違うこ とが不可能。また、路面も凸凹があるので、つま づいてけがをする児童が多い。	交通	B	歩道の拡張。と路面 の舗装。	210人	● H29	●										横断歩道部の舗装 については補修済 みです。歩道の拡張 については検討が 必要です。			
7	対策済	H29	2	本山小	松浜	市道	須賀大須恵線	歩道の真ん中に直径約20cmの穴(電柱の跡?) があり、通行中、つまづく恐れがある。	交通	B	穴を埋める(対応済)	約40			●										穴を埋め る(対応 済)		
8	対策を検討	H29	2	竜王中	浜河内	市道	須賀大須恵線、松原 焼野線、竜王山線、	五叉路になっており、登校中の生徒は南浜河内バス 停側を通る。そこは自転車の通行区分等もないた め、危険である。赤崎小学校側から来る自動車は一旦 停止の表示があるが、見通しがわるいため、大きく 前方にはみ出す傾向があり、接触事故の心配があ る。	交通	B	自転車の通行帯を 作って欲しい。自動 車の一旦停止が強 化できるようにしてほ しい。	50	● H29	●											部分的な歩道の整 備について検討す る。		
9	対策を検討	H29	3	竜王中	浜河内	市道	須賀大須恵線	登校中の生徒が自転車で通行する道 路左側の路側帯が狭すぎて、自動車との接触 の心配がある。28年度は事故1件有り。	交通	A	路側帯を広げて欲 しい。	50	● H29	●										部分的な歩道の整 備について検討す る。			
10	対策を検討	H29	4	竜王中	浜河内	市道	須賀大須恵線	見通しが悪く、路側帯が狭い。自動車はスピー ドを出して走行している。	交通	A	道路環境の改善を してほしい。	50	● H29	●										部分的な歩道の整 備について検討す る。			
11	学校での指導	H29	5	竜王中	本山小学校前	市道	須賀大須恵線	下校中の生徒が通行するが、路側帯も何もない。 自動車との接触事故の心配がある。	交通	C	路側帯が無理なら ば、ルート30のよう な工夫をして欲しい。	50	● H29	●											道路を横 断し、歩 道を利用 する		
12	対策を検討	H30	3	本山小	浜河内	市道	須賀大須恵線、松原 焼野線、竜王山線、	変則五叉路でカーブミラーが2つあるが、本 山小から竜王中方向で進む時に、赤崎小 方面から本山小方面から来る車が見え ない。過去に追突事故も起こっている。	交通	A	カーブミラーの増設 か向きの変更	18	● H30	●										対策を検討			
13	対策を検討	H30	4	本山小	浜河内	市道	須賀大須恵線	学校前横断歩道を渡る時に、海側から来る 車が道路がカーブしているため、見えない。	交通	B	カーブミラーの増設	18	● H30	●										対策を検討			
14	対策を検討	H30	5	本山小	浜河内	市道	本山小学校前道路	三叉路交差点だが、とまれの標識がなく、 減速せずに進入してくる車が多い。過去事 故が起こったことある。	交通	A	とまれの標識の設置	18	● H30	●			設置要望箇所として 把握するが、低速で あれば見通しが利く ので設置の優先度 は低い。							対策を検討			
15	対策を検討	H30	6	本山小	須恵西	市道	松角浜河内線	道幅が狭く危険な区間がある。	交通	B	道路の拡幅	10	● H30	●										対策を検討			







埴生中学校区

校区内 通し番号	対応状況	年度	学校ごとの 危険箇所NO. 及び学校名		場所(地名)	道路の 種別	道路名	危険箇所の状況・危険の内容	分類	危険度	要望内容	通過する 児童生徒数	合同点検 実施日	学 校			警察(山陽小野田警察署)		道路管理者(国)		道路管理者(県)		道路管理者(市)		その他										
			通学 路の 変更	注 意喚 起・見 守りの 重点化										対策 実施日	具体的な 対応策	対策の実施 状況	具体的な 対応策	対策の実施 状況	具体的な 対応策	対策の実施 状況	具体的な 対応策	対策の実施 状況	具体的な 対応策	対策の実施 状況											
1	要望を把握	H28 以前	1	埴生小	正寺	県道	埴生停車場線 奥万倉線	交通量が多いにもかかわらず、道幅が狭く、両側にわずかに路側帯があるが、自動車との接触が心配される。一部工事をして東側に歩道を確保しているが、西側の路側帯は通行できない。	交通	A	両側に歩道を敷設してほしい。	33	● H27	●																					
2	対策済	H28 以前	2	埴生小	糸根ヶ丘	市道	西側大木線 赤子寝江尻線	離合が困難なくらいに道幅が狭く、見通しが悪い。	交通	B	通学路の表示。	69	● H28	●										通学路の標識設置、カーブミラーの設置済み	対策済										
3	対策を検討	H28 以前	3	埴生小	埴生中前	国道	190号線	北側の歩道が一部狭くなっており、対向する歩行者や自転車とのすれ違いが難しい。	交通	B	歩道を拡張してほしい。	14	● H27	●												所有者に許可を得て草刈りを実施									
4	対策済	H28 以前	4	埴生小	江尻(セブンイレブン前)	国道	190号線	セブンイレブンを利用する自動車・トラックの出入りが激しい。駐車中のトラックの陰になり、通行中の児童が見えにくくなってしまふ。また、バス停もある。	交通	B	歩道の表示や緑石の敷設をしてほしい。	2	● H28	●																					
5	対策済	H28 以前	5	埴生小	小埴生	市道	大木大持線	JR山陽線のトンネル幅が狭く、自動車が通る際には、よける場所もない。また、最近抜け道として利用する自動車の交通量が増えている。	交通	B	道幅の拡張。通学時には、よける場所もない。また、最近抜け道として利用する自動車の交通量が増えている。	8	● H27	●												『歩行者注意』の路面表示済み。	対策済								
6	対策を検討	H28 以前	6	埴生小	上市～本町	市道	栗坪下市線	道幅が狭いところを、スピードを出して抜け道として利用する自動車が多い。	交通	B	通学時間帯の通行規制。通学路の表示。	15	● H27	●													路面表示の要望箇所として把握する。								
7	対策済	H28 以前	7	埴生小	西側	市道	前場1号線	道幅が狭く、見通しが悪い。下校時は、保育園のお迎えの自動車の利用も多い。	交通	B	校門までの通学路の表示。(国道からの入口付近しかない。)	43	● H28	●													見通しの悪さを解消するため、カーブミラーの設置済み。	対策済							
8	対策済	H28 以前	8	埴生小	大木	市道	西側大木線	道幅が狭く、見通しが悪い。登校時には、交通量が多い中を児童が渡らなければならない。地域の方が毎朝見守り活動をしている。	交通	B	通学時間帯の通行規制。通学路の表示。	13	● H27	●													『通学路』の路面表示対策済み。	対策済	所有者に草刈り・剪定の要請						
9	対策済	H28 以前	9	埴生小	糸根ヶ丘	市道	西側大木線	民家・人通りが少なく、木や竹、雑草が生い茂って、見通しが悪い。以前、痴漢が出た。	防犯	C	道路周辺の草刈、木の伐採等。街灯の設置。	9	● H28	●														建築限界を犯した範囲(建築限界歩道部:高さ2.5m)の樹木の剪定を随時実施する。	防犯灯の設置については、自治会での対応となる。						
10	対策を検討	H28 以前	10	埴生小	西側	国道	190号線	北側の歩道が一部狭くなっており、対向する歩行者や自転車とのすれ違いが難しい。また、自動車やトラックの交通量が多い場所なのに、ガードレールがない。	交通	B	歩道の拡張。ガードレールの敷設。	8	● H27	●																					
11	対策対象外	H28 以前	11	埴生小	大持～吉田地	県道	宇賀山陽線	民家がない区間がある。外灯もないので冬季に暗くなったときは真っ暗になる。	防犯	B	街灯の設置	0		●															防犯灯の設置については、自治会での対応となる。						
12	対策済	H28 以前	12	埴生小	福田	県道	奥万倉山陽線	民家がない区間がある。歩道に草木が生い茂って、通行しにくい箇所がある。また、以前、物陰から不審者が現れて、中学生が被害に遭った。	防犯	B	歩道の草刈、木の伐採等。街灯の設置。	3		●																歩道の草刈	年1回草刈りを実施				
13	対策を検討	H28 以前	13	埴生小	前場橋付近～埴生交差点	市道	栗坪下市線	国道から出入りできるようになり、交通量が増えた。旧道へ入るところは狭くなって歩道もないため、危険である。	交通	B	通学時間帯の通行規制。通学路の表示。	5		●																対策方法について検討する。					
14	対策済	H28 以前	1	津布田小	永安台	市道	小正寺棍線	永安台から県道に抜ける道の水路に蓋がないので、増水したときに危険である。	防災	C	子どもの安全のために必要	1	● H28	●																歩行者を誘導する為に外側線を川の反対側へ設置する。	対策済				
15	対策済	H28 以前	1	埴生中	漁港入口	国道	190号線	横断注意	交通	C		10		●																	横断指導線を路面標示	対応済み			
16	対策済	H28 以前	2	埴生中	津布田小前	国道	190号線	交通量が多く、横断注意。横断歩道、通行禁止。	交通	C		5	● H28	●	H28.9	停止線塗り替え	対応済(H28.9)															区画線、ポストコーンを設置し、車が市道へ進入する速度低下を図った。	対応済	国道部と合わせて線形の変更を行う。	対策済
17	対策済	H28 以前	2	津布田小	平松小正寺交差点	市道	生田線	学校から生田への通学路の途中で永安台から県道に出入りする道が交差する交差点がある。横断歩道がなく危険である。	交通	B	児童は注意しながら、通行しているが、徐行運転するよう標示してほしい。	10	● H27	●																		警察と協議を行い、交差点のコンパクト化を検討する。	対策済		
18	対策済	H28 以前	3	津布田小	大河内団地入り口坂	市道	宮川線	大河内団地の入り口坂の下に道路が山側に向かって走っている。大河内団地に入る坂道から降りてくる児童には坂の下の道路の山側から走ってくる車が見えにくい。	交通	B	児童は注意しながら、通行しているが、徐行運転するよう標示してほしい。	5	● H27	●																			外側線及び停止指導線の設置。	対策済	



19	対策を検討	H29	4	津布田小	津布田大河内	市道	宮川線	川に入らないようにする柵が壊れている。「山陽町教育委員会」と書かれた看板も破損している。	交通	B	柵の設置、注意喚起の看板の設置	5人									老朽化した柵の更新について検討します。			
20	要望を把握	H29	5	津布田小	津布田大河内	市道	大河内線	グレーチングが歪曲して、常に揺れている。児童がつまずいてケガをする危険がある。	交通	B	グレーチングの補修	5人												
21	対策対象外	H30	14	埴生小	下市	市道	栗坪下市線	糸根神社の石垣がゆがんでおり、倒れる危険性有り。	交通	A			● H30									対策対象外施設		
22	対策を検討	H30	15	埴生小	前場交差点西側	県道		振興タクシー前の歩道が極端に狭く、危険性が高い。車と児童の接触の可能性有り。	交通	A							●		現地の状況を確認し、対応について検討を進める。	検討中				
23	対策済	H30	16	埴生小	前場交差点東側	県道		佐々木電気前に黒い縁石のようなものがある。児童がつまずく可能性があり、歩行の妨げになる。	交通	B			● H30								横断防止柵の設置	対策済		
24	対策を検討	H30	6	津布田小	津布田東郷	国道	190号線	横断歩道のペイントが若干薄くなっている。交通量が多く、信号機がない。	交通	B	横断歩道のペイント信号機の設置	1人	● H30		●	塗り替え要望箇所として申請中。			●	※横断歩道及び信号機は公安委員会(警察)が担当となります。				
25	対策済	H30	3	埴生中	埴生中学校付近	市道	本町表 仲見世通り(?)	高いブロック塀があり、倒壊の恐れがある。	防災	B	個人宅であるため、対策を考えてほしい。	30人										対策対象外施設		持ち主により対処済み

厚陽中学校区

校区内 通し番号	対応状況	年度	学校ごとの 危険箇所N O. 及び学 校名	場所(地名)	道路の 種別	道 路 名	危険箇所の状況・危険の内容	分類	危険度	要望内容	通過す る児童 生徒数	合同点検 実施日	学 校			警察(山陽小野田警察署)		道路管理者(国)		道路管理者(県)		道路管理者(市)		その他			
													通学 路の 変更	注意喚 起・見 守りの 要否	対策 実施日	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な対応策	対策の実施 状況	具体的な 対応策	対策の実 施状況		
1	対策済	H28 以前	1	厚陽小	梶交差点	県道 県道226号線	津布田方面から渡場方面の下り坂をスピードを上げて通過する車が多い。市道側に一旦停止の標識があるが、危険だと思われる	交通	C	・歩道を拡げる。 ・横断歩道塗り直し	6			●								道路に減速を促すラインを引く	対応済				
2	対策済	H28 以前	1	厚陽中	学校前ため池	市道	学校前ため池は簡単に入ることができ危険である。	交通	C				● H28	●										関係機関と協議を行い、古い看板をのけてロープを張る	対策済		
3	要望を把握	H29	2	厚陽中	渡場交差点 付近 ボンサンス美容室前	県道 津布田郡線	歩道が無く、急カーブになっている。地域からの要望もあり、過去に車による建物への衝突の事例がある。抜け道があるが、街灯が全くなく暗い。	交通	B	・歩道の設置 ・道幅の拡張 ・街灯の設置	4			●										要望を把握			
4	対策を検討	H30	2	厚陽小	吉部田の信号 付近	市道 吉部田古開作線	時間帯指定の道路だが、時間をかまわず車が入ってくる。細い道で見通しが悪く登下校時に危険。	交通	C	・ミラーの設置 ・道幅拡張	5			●										対策を検討			
5	対策を検討	H30	3	厚陽小	梶橋から大河 方面	市道 小野寺梶線	道幅がせまく、溝が広い。ガードレールもなく、車が通ると危険。	交通	C	・道幅拡張 ・ガードレール設置	4			●										対策を検討			